

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

# KANOYA

旬な"かのや"の情報をまとめてクローズアップ

広報かのや

3

2024  
March

Vol.436

和牛甲子園で最優秀賞  
鹿屋農業高校鹿児島黒牛研究部

細山田で天然純国産の本葛<sup>ほんくず</sup>生産を行う  
本葛専門店の十代目

TOPIC

大切な人のために  
地震に備えよう

特集 Special Feature

グローバル教育で  
英語をもっと身近に

地域で活躍する団体をピックアップ

# SPOT LIGHT

— スポットライト —

## 和牛甲子園で最優秀賞 日本一の「高校牛児」に

鹿屋農業高校畜産同好会は、約20年間の功績等が評価され、今年度から鹿児島県黒牛研究部として活動しています。1月に開催された「第7回和牛甲子園」では取組評価部門で審査委員特別賞、枝肉評価部門で最優秀賞を受賞し、それを合計した総合評価部門で最優秀賞を獲得。日本一の「高校牛児」に輝きました。



2月6日、JA 鹿児島きもつき・JA 肝付吾平町が鹿屋農業高校を訪問。日本一を記念した横断幕と、大会出品牛の牛肉が贈呈され、同校の受賞を祝いました。

### Contents 目次

- 4 **特集** Special Feature  
**英語をもっと身近に**
- 10 **Hot News** ホットニュース
- 12 **まちのおしごと**「坪水醸造(株)」
- 14 備えよう あなたとあなたの大切な人のために
- 16 市職員給与の仕組みなどについてお知らせします
- 18 **I** インフォメーション **nformation**
- 22 放課後は **別** の顔 / タイム トラベル
- 23 **花** のかけ橋 「高木 久助 さん」
- 24 **読者のひろば**
- 25 **カノヤリソレツ**
- 26 **健康** らいふ
- 27 広告のひろば
- 28 プレゼント / MOVIEでかのや / 映画情報

### 今月の表紙

#### 放課後の教室

4月に入学し3月に卒業する日本の教育制度は、明治中期から大正期にかけて定着しました。そのため3月は別れの季節。卒業や進学・進級など様々な事情で、これまでの環境が移り変わっていく人も多いのではないのでしょうか。学び舎での思い出を胸にこれから新たな環境に旅立つ人に、素敵な出会いがあることを願っています。



### 統計情報 令和6年1月1日現在 (前月比)

- ・人口 / 98,537人 (ー 48) ・世帯 / 46,240世帯 (ー 12)
- ・男性 / 47,260人 ( 0) ・面積 / 448.15km<sup>2</sup>
- ・女性 / 51,277人 (ー 48)



### 令和5年度鹿児島県広報コンクール 2部門で特選、広報紙部門で入選1席を受賞!



「令和5年度鹿児島県広報コンクール」において、広報写真部門(組み写真)と映像部門で県内1位となる特選、広報紙部門で「広報かのや(令和5年11月号)」が県内2位となる入選1席を受賞し、全国に推薦されました。これからも市民に親しまれ、本市の魅力を伝える広報誌を目指していきます。





# 鹿屋農業高校 鹿児島黒牛研究部



鹿屋農業高校鹿児島黒牛研究部は、2年生6人、1年生2人の8人で活動しています。毎年春と秋に開催される共進会に向けて、給餌や育成牛の調教など毎日の世話に励んでいます。一昨年の10月、地元開催となった全国和牛能力共進会では県予選を突破できず悔しい結果となりましたが、今年1月に開催された「第7回和牛甲子園」では、総合評価部門で最優秀賞を獲得することができました。受賞したときはとても驚き、うれしかったです。丁寧に育てた牛を事故なく、良い状態で出品できたことが評価されたと思います。これからの目標は和牛甲子園の連覇。先輩たちから引き継いだ牛を大切にしながら、部員全員で毎日の活動を頑張りたいと思います。

鹿屋農業高校鹿児島黒牛研究部

やまぐち そうま  
山口 蒼真さん

伊佐市出身。親戚が牛の生産農家だったことから畜産業に興味を持ち、鹿屋農業高校畜産科に進学。休みの日でも牛の様子を見に行くほど牛が好き。「修学旅行中は牛が心配でずっとそわそわしていました」と笑顔で話す。







Think Globally,  
Act Locally

# Making English more accessible

## 英語をもっと身近に

特集

グローバル化が進んだ現代社会では、国際共通語の英語によるコミュニケーション能力が求められています。そのため教育現場においては、英語教育を通してグローバル社会で将来的に活躍できる人材を育てることが急務となっています。そこで今号では、本市が現在取り組む英語教育について特集します。

問 市学校教育課 ☎ 0994-31-1137

- English education -

### 英語教育の推進

社会の急速なグローバル化の進展により、異文化理解や異文化コミュニケーションの必要性がますます高まっています。特に国際共通語である英語の向上は、児童生徒の将来的な可能性の広がりのために必要不可欠。地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かし、英語を使って能動的に課題解決に向けて持続可能な社会の発展に貢献する人材を育成することが求められています。

本市では、平成17年度の文部科学省教育課程特例承認に基づき、「かのや英語大好き特区」として、小学校1年生からゲーム等を取り入れた英語に慣れ親しむ活動を先進的に開始しました。令和3年度からは新たに「\*グローバル教育推進事業」を開始し、各学校間の協定に基づき台湾との国境を超えた英語による交流等を行っています。

また、令和4年度からはこれまで小学校で「外国語活動」として実施してきた英語教育を「英語科」へ変更。教科としての英語を小中一貫で推進しています。

\*グローバル：グローバルとローカルを合わせた言葉で、地球規模で考え、地域で行動すること



Making English more accessible

英語をもっと身近に

ENGLISH

GLOCAL



▲令和4年12月に台湾で行われた国立台北教育大学と市教育委員会の協定締結の様子

- Global education -

グローバル教育推進事業

台湾の国立台北教育大学と市教育委員会が協定を結び、英語による交流を図る「グローバル教育推進事業」。1月21日、2月4日には市内小学校に同大学の教育実習生10人を受け入れ、日本の教科書を使った英語の授業や異文化理解体験を行いました。実習期間中には、市内の児童生徒に台湾の文化を紹介するイベントや鹿屋の名所・戦跡をバスで巡るツアーを実施。イベント後にはホームステイを行い、多くの人と英語による交流を図りました。

また、台湾の小学校10校と市内小学校もそれぞれ協定を締結しており、ICTを活用した台湾とのオンライン授業や発表動画などの交換を行っています。今年度は7月4・5日にチャンドウバイリンガル小学校が西原小学校、11月2・3日にシュアンヨン小学校が上小原小学校、11月9・10日に国立台北教育大学附属小学校が鹿屋小学校と東原小学校を実際に訪問し、英語の授業や給食等での対面交流、児童宅でのホームステイを

台湾と鹿屋市の小学校の協定

- 国立台北教育大学附属小学校 ♥ 鹿屋・東原小学校
- Pinglin ES ♥ 細山田小学校
- Chung Dau Bilingual ES ♥ 西原小学校
- Taipei Mandarin EPS ♥ 寿北小学校
- Yixue ES ♥ 田崎小学校
- Minghu ES ♥ 笠野原小学校
- Changan ES ♥ 花岡小学校
- Shuangyong ES ♥ 上小原小学校
- Wanda ES ♥ 西俣小学校
- Jhongsing ES ♥ 大黒小学校 ※ ES・EPS：小学校

実施。令和6年度は台湾から6校が本市を訪問する予定となっています。

2月19、22日には、市内の小中高生8人を「かのやこどもPR大使」として台湾へ派遣し、ホームステイや協定小学校での授業体験を通して本市の魅力を英語でPRしてもらいました。

このように英語教育を推進している台湾と英語を通じた交流を図ることで、英語を身近に感じられるような環境づくりを行ってまいります。





Shuangyong ES



上小原小学校



- Meet and mingle -

### 台湾と鹿屋市の 小学校の交流

今年度に本市を訪問した3つの台湾の小学校と市内小学校の交流の様子を紹介します。

*- English -*  
**もっと英語を  
話せるように** — 準大さん —

私は日本舞踊を習っていることから、歓迎会で日本舞踊を披露し、台湾の人に日本の文化を見てもうえたことがうれしかったです。ホームステイでは、英語で会話をするのが難しく、もっといろいろなことを話してみたいと思います。この経験を通して、もっと英語を話せるようになりたいと思います。普段の英語の授業でも積極的にハキハキと英語を話すようにして、少しでも英語でコミュニケーションを取れるようにしていきたいです。



▲ 令和5年7月にチャンドウバイリンガル小学校の児童が本市を訪れた際、準大さんが歓迎会で日本舞踊を披露しました

*- Homestay -*  
**ホームステイを  
受け入れてみて** — 三奈さん —

主人がアメリカでホームステイをしながら現地の学校に通っていたので、台湾の子をぜひ受け入れてみたいという気持ちがありました。実際にホストファミリーを経験して、英語でコミュニケーションを取ることに難しさや食文化の違いなどを感じましたが、翻訳アプリを使いながらなんとか会話をし、私自身にとっても、子どもにとっても貴重な経験になったと感じています。今後もこのような異文化交流の機会があれば、積極的に家族で参加し、英語に触れていきたいです。



西原小学校6年生 母親  
まつしたしゅんた さん・みなさん  
松下 準大 さん・三奈 さん



Making English more accessible

英語をもっと身近に



Chung Dau Bilingual ES



西原小学校



国立台北教育大学附属小学校



鹿屋小学校・東原小学校

- International exchange -

国際交流で  
英語をより身近に

現在、鹿屋市では11校が台湾の小学校と協定を結んでおり、昨年度から英語の授業で協定先の小学校と動画によるメッセージ交換やリモートでの交流を行っています。また今年度からは実際に台湾の小学校の児童が本市を訪れ、授業や学校生活での交流、ホームステイ等を通して国際交流を実施。普段の生活で外国の人と触れ合う機会がない児童にとっては、こうした機会に授業で学習した表現が実際に相手に伝わることを体験できるのはとても新鮮な経験になっています。

私が担当している学校でも、オ



なかむら まほ 中村 真穂 英語指導講師

オンライン授業の時はみんな緊張しないで「何と云っているか分からない」と不安そうにしている児童もいました。しかし授業が進むにつれて、学習した単語やジェスチャーを頼りに相手の言葉を理解したり、自分の言葉が相手に伝わったりしたことで、少しずつ楽しんでコミュニケーションを取れるようになりました。回数を重ねるにつれて、台湾の児童と交流することに慣れていき、通常の授業の一環としてオンライン授業を緊張することなく前向きに参加できていると感じています。

今後もオンライン授業や対面交流などを通して、多くの児童が英語に触れ、少しでも英語で話すことを楽しいと思ってもらえるよう、サポートをしていけたらと思います。



▲ 1月に国立台北教育大学の教育実習生が授業を行った際には、円滑に授業が行われるよう児童のサポートを行いました



## 台湾からの 教育実習生

国立台北教育大学からの教育実習生にお話を伺いました。



国立台北教育大学

チェン チュー  
**陳 致好** さん

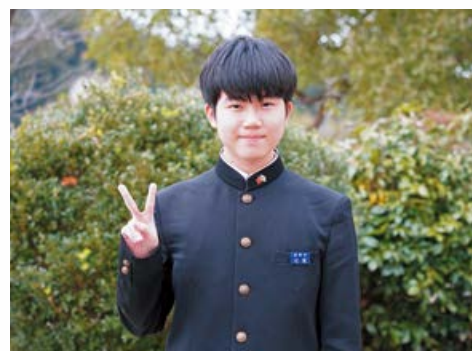


外国の英語教育に興味があったことから、実際に現地で経験してみたいと思い、日本での教育実習を希望しました。台湾では政府の方針でバイリンガル教育が行われており、体育・音楽・美術・生活の授業は全て英語で実施されています。英語の授業は小学1年生から始まりますが、家庭によっては未就学児の頃から英語教室に通わせることもあります。また、小学校入学後も児童の大半が英会話塾に通うなど、台湾の学校や家庭では英語は早い段階から習わ

せないと思っています。授業では聞く・話すといった「オーラル(言語活動)」が中心で、話す時間を長く取ることで英語は身に付いていきます。

言葉はすぐに身に付くものではありません。まずは英語の漫画やドラマなどに触れて、興味を持つことから始めましょう。英語はこれからの時代、必要不可欠な能力。英語が世界を広げてくれると信じて、これからも子どもたちに英語を教えています。

## かのやこどもPR大使(1期生)



田崎中学校3年生  
まつお たける  
**松尾 尊** さん

### かのやこどもPR大使とは…

2月3日、市役所で市内の小中高生8人を、英語で本市の魅力を世界に発信する「かのやこどもPR大使」として委嘱しました。2月19～22日には8人を実際に台湾へ派遣。現地での様々な活動を通して、本市の魅力を英語でPRしてもらいました。

鹿屋市の文化・魅力を世界中に発信していきたいという思いから「かのやこどもPR大使」に応募しました。今は2月19日からの台湾渡航に向けて、改めて鹿屋市の文化を学び、現地の人に伝えられるように準備をしています。台湾では異国の文化を肌で感じ、日本との文化的な違いを学びたいと思っています。初めての海外なので緊張もしていますが、せっかくいただくことができた機会なので、台湾での様々な体験をまずは楽しみ、多くの人と積極的に英語でコミュニケーションを取っていきたいです。



Making English more accessible

英語をもっと身近に

- International exchange -

## Glocal English Day Camp

鹿屋市子ども会育成連絡協議会や町内会と連携を図り、市内に暮らす外国籍の人に本市の伝統文化等の魅力を英語で発信する取り組み「グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ」を令和3年度から年10回程度開催。



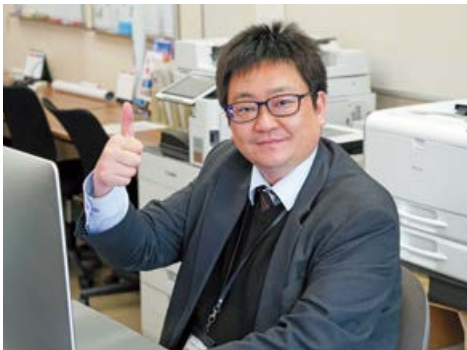
# Glocal English Day Camp

- Practical English -

## 思いを届ける コミュニケーションを

言葉には力があります。その一言で、人は傷つきも励まされもします。他者へ思いを巡らし、世界の様々な問題を協働して解決していく未来の担い手である子どもたちにとって、あくまで英語は思いを伝える手段の一つです。大切なことは、失敗を恐れず、その言葉で、豊かな表情で、自分の考えや思いを届けようとする事。英語でコミュニケーションを図るときに欠かせないのは「人の思い」であり、その思いこそが、最も人に伝わるものなのです。

「グローバル教育推進事業」では、郷土の課題解決に尽力する志



市学校教育課 指導主事 山内 誠

を持ち、郷土の魅力を世界に発信し、持続可能な社会の発展に貢献する人材育成を目的としています。そのような人材に求められることは、英語で郷土(歴史・文化)や自分の考えを語り、コミュニケーションを図りながら思いを伝え合う能力。そのため学力として①知識・技能・思考力・判断力・表現力、②学びに向かう力、③人間性の3つの資質・能力を育成していく必要があります。

令和6年度には、九州地区英語教育研究大会が初めて本市で開催予定。英語が大好きな子どもたちの姿を多くの人に見ていただけるよう、全ての英語の授業で目的・場面・状況等を明確にし、学校内での学びを実生活につなぎ、自分の気持ちや考えを伝え合う言語活動の充実を図りながら、「生きた」コミュニケーション能力の向上に楽しく取り組んでいきます。

市教育委員会では、これからも地域に開かれた「グローバル教育推進事業」の促進を図り、市民の皆さんとともに楽しく学び続ける英語教育や異文化理解に取り組むことで、グローバルな人材育成を行ってまいります。



活気溢れるまちで  
酒を酌み交わす



1月14日、中心市街地周辺で「第42回鹿屋市歩行者天国新春まつり」、「本町新春まつり歩行者天国」、「北田わかだいしょう新春焼酎まつり」が開催されました。日中はステージイベントや、本町と京町の飲食店等によるグルメロード、夜には地元の酒造会社が軒を連ねて焼酎を振る舞う焼酎まつりなど様々な催しが行われ、訪れた人たちは明るい笑顔でお酒とイベントを楽しんでいました。



かのやのホットな話題をお届け!

働きやすい職場  
づくりを目指して



1月17日、市役所で「ワーク・ライフ・バランスセミナー」が開催されました。鹿児島健康経営アドバイザー協会の上村ひさみ代表が講師となり、市内外企業およそ30社の代表者や管理職等が参加。参加者は、これからの時代に求められる職場づくりの重要性について学ぶとともに、グループワークを通じて、普段接する機会のない他の事業所同士の交流を図っていました。

地元中学生が  
侍ジャパンに挑む



1月14日、MORIオールウェーブスタジアムで大和選手らプロ野球選手10人と地元中学校野球部員による「KANNOYA BASEBALL 交流会」が開催されました。野球教室では、プロ選手がポジション別に直接指導。また、侍ジャパンに選出された牧・門脇選手などが打席に立ち中学生と対戦する野球対決も行われ、ランニングホームランや三振に観客から大きな歓声が上がっていました。



メジャーリーガーから  
子どもたちへ贈り物

1月17日、大谷翔平選手から寄贈されたグローブが市内全ての小学校に届きました。大谷選手の「野球しようぜ!」のメッセージに、子どもたちは大喜びでグローブを手に取ったりキャッチボールなどをしたりしていました。



プロ野球大和選手へ  
かのやばら大使を委嘱

1月14日、横浜DeNAベイスターズ所属の大和選手に「かのやばら大使」の委嘱状を交付しました。本市出身の同選手は、例年オフシーズンに地元で自主トレを行うなど、市のイメージ向上に長年貢献されてきました。



ばら園新春祭り  
みんなでレッツダンス

1月14日、かのやばら園で「無料入園日かのやばら園新春祭り2024」が開催されました。園内では田の神すごろく大会等が行われ、ステージでは「かのやばら園音頭」をダンサーと観客が踊るなど、一体になって楽しんでいました。



健康と福祉に  
理解を深める



1月20日、市文化会館で「令和5年度鹿屋市ふれあい健康福祉まつり」が行われました。これは、市民の交流やふれあいを通じて健康と福祉に対する理解と関心を高めるためのイベント。当日は健康度測定など様々な体験イベントのほか、保健福祉関係の功労者等の表彰式や「燃ゆる感動がごしま大会」フライングディスク競技で優勝した堂園靖さんによる講演会も行われました。

己の拳闘技術に  
磨きをかける



1月18～25日、市内でボクシングナショナルチームの強化合宿が行われました。今年開催されるパリオリンピックへの出場が内定している岡澤セオン選手や原田周大選手をはじめ10人が参加し、市内スポーツ施設での練習に汗を流しました。20日には県ボクシング連盟加盟校である鹿屋工業高校と鹿儿島工業高校の部員も見学する中、練習が公開されました。

江戸期から続く  
県内有数の市



1月27・28日、串良総合支所前の道路約1kmを歩行者天国に「くしら二十三や市」が開催されました。旧暦の12月23日に開かれていた市が起源と伝えられるこの市には飲食物や雑貨、花苗類など市内外から多くの露店が出店。ステージではダンスや歌謡ショーが実施されたほか、剣道大会やドローン体験など2日間にわたり多くの催し物が行われ、終日多くの人々で賑わいました。

30  
回目の木市祭  
4年ぶりに開催



1月21日、吾平町商店街を歩行者天国に4年ぶりとなる「第30回名物あいら木市祭」が開催されました。県内で最も早く行われる木市と言われる同祭には、県内外から植木・苗木業者、地元商店街など約40店舗が出店。和太鼓や演舞などの舞台演芸やバナナのたたき売りの実演が行われたほか、お楽しみ抽選会なども実施され、多くの買い物客が早春の木市祭を楽しんでいました。



高校生が大隅半島への  
誘客策を考える

1月25日、串良商業高校で大隅半島への観光誘客策の検討授業が行われました。これは、同校から依頼を受けた(株)おおすみ観光未来会議が外部講師を務めたもので、生徒は誘客を行うための情報発信や環境整備などを学びました。



空き家の相続を  
分かりやすく解説

1月21日、市役所で「空き家に関するセミナー＆個別相談会」が行われました。セミナーでは鹿儿島地方法務局の北林淳治氏が、空き家の相続について解説。その後、専門家による相談窓口が設けられ、多くの人が相談を行いました。



失敗から学んできた  
農業経営を熱く語る

1月18日、リナシティかのやで「稼ぐ農業パワーアップ講演会」が行われました。講演ではねぎびとカンパニー(株)の清水真さんが今までの失敗からどう学び、どのように農作物の高付加価値化に取り組んできたかを熱く語りました。





# まちなおしごと

やってみたい  
仕事が見つかる！



VOL.24



## 坪水醸造 株式会社

### お客様との信頼関係を 構築して顧客獲得

弊社は昭和16年に大手町で創業し昭和23年に法人化、約60年前に古前城町に移転し、現在まで営業しています。主な事業内容としては、しょう油、みそ、酢などの調味料のほか、それらを生かした漬物や調味料等の加工食品を自社で生産・販売し、自社のトラックで納品まで行っています。また、商圏としては霧島市から南大隅町までの主に大隅半島を中心に、個人や小売店・飲食店・病院など様々なお客様に商品を販売しています。ご存じのとおり九州のしょう油は関東と比べて甘味の強い商品が多いのですが、弊社の薄口しょう油はうま味の強さが特徴。少し甘さを抑えたうま味の強いしょう油は、鳥刺しなどの動物系の食材と特に相性が良く、長年好評をいただいています。

### 坪水醸造 株式会社 坪水 徳宏 常務取締役



弊社には「商品売る前に信用を売る」という理念があります。「良い商品」を「正しく」作り、お客様の手に取っていただけるよう社員全員で取り組んでいます。また、しょう油などの調味料を納品する際は要望に合わせて味のバランスを調整するなど、お客様の声を聞いてコミュニケーションの構築を目指しています。今後の目標は、これまでの顧客に加えて県外・海外の販売路開拓を行うことです。また、新商品の開発についても「今まで世の中になかった」商品を作りたいと思っています。今まで愛されてきた商品の販路開拓に加え、従業員同士でアイデアを出し合いながら新商品を開発し、さらなる顧客獲得を目指していきます。

### 《私の仕事》

地元に戻りたいと思っていた私は、前職も黒酢関係の仕事をしてきたこともあり、黒酢の担当として去年の8月に入社しました。現在は各商品のボトル詰め作業や出荷作業の後、9月から10月にかけて仕込んだ壺の中の黒酢に膜が張っていないか、雑菌が入っていないか等の経過を見る点検作業を行っています。また、職場の人たちは優しくて風通しも良く、働きやすい環境だと思っています。

仕事には慣れてきましたが、まだ覚えきれていない業務もあるので、早く仕事を覚えて黒酢の新商品の開発など自分の経験を生かしながら会社に貢献していきたいと思っています。

### 黒酢担当 矢野 崇宇 さん (入社1年目)

肝付町高山出身の21歳。洋画を見るのが好きで、一番好きな映画は「ワイルド・スピード」シリーズ。仲間同士の友情が垣間見えるシーンに胸が熱くなるのだとか。







# SDGsの取り組み



## もろみ粉末を原料として再利用

黒酢を製造する段階で出る「もろみ」。坪水醸造の黒酢は米の配分が多く、もろみが多いのアミノ酸を含んでいることから、サプリメントの原料として販売しています。



## ココに注目!!

### 粉末調味料で 県外・海外へ販路拡大

人口減少やグローバル化が進む社会情勢を見据える、県外・海外への販路拡大が重要になります。そこで弊社では、他の企業と協力しながら、しょう油や酢、みそ等の「粉末調味料」の開発に取り組んでいます。海外への販売では、輸送な

どのコスト面を考えた結果、国内で使われるような液体のしょう油などの商品をそのまま提供することは難しいと思っています。粉末の調味料であれば、輸出のコストを抑えながら海外でブームとなっている和食料理店などで調味料として使っていただけの場合、粉末だからこそできる調味料としても大きな可能性がある商品だと思っています。これからは、従来の形にと



YouTube 動画「坪水醸造」ではこだわりの製法や地域との関わりについて紹介している

らわれない料理の「さしすせそ」を提供できるように、柔軟に調味料の形を模索していきたいと思っています。



坪水醸造 株式会社

- 住所 鹿屋市古前城町 5-7
- 電話 0994-42-3177
- 設立 昭和 23 年 ○代表者 つほみず とくろう 坪水 徳郎
- 従業員数 17 人
- 平均年齢 47 歳
- 勤務時間 7 時間 20 分
- 採用実績 2 人 (令和 5 年度)
- 福利厚生 各種保険 (雇用、健康、厚生年金、介護、労災)



▶ 企業紹介ムービー



居酒屋 天むすび

〒 893-0011  
鹿屋市打馬 1 丁目 12-22  
ワコービル 1 F  
☎ 050-5487-2565  
店休日 月曜日  
営業時間 17:00 ~ 24:00



個人的に使わせていただいているお店が「居酒屋天むすび」さんです。マスターの人当たりが良く店内の雰囲気もおしゃれで、落ち着いてお酒と料理を楽しむことができます。店主自慢の創作料理を楽しめるお店で、その中でも特におすすめが「唐揚げ」です。唐揚げは他のお店と比べてもジューシーで食べ応えがあり、来店した時には必ず注文する料理です。お酒に合う料理をたくさん楽しめるので、ぜひ来店してはいかがでしょうか。

## おすすめスポット



# 備えよう

## あなたとあなたの大切な人のために

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」では多数の人的被害や家屋の倒壊、津波による被害、道路の寸断、停電・断水等の壊滅的な被害が発生しました。

鹿児島県では今から110年前の大正3年(1914年)、「桜島大正噴火」の前後に発生した直下型の大地震による強い揺れで、大きな被害が生じた事例があります。また、「種子島東方沖地震」や「南海トラフ地震」では、揺れだけでなく津波などによる被害も想定されています。

このような地震災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。私たちの身近なところでも起こり得るのです。そのとき何をすべきか、どのように備えればいいのか、今一度考えてみましょう。

☎市安全安心課 ☎0994-31-1124





### 鹿屋市で被害が生じる可能性の高い地震と津波



- 種子島東方沖  
マグニチュード 8.2  
最大津波高 2.36m 到達時間 318分
- 南海トラフ(西側)  
マグニチュード 9.1  
最大津波高 3.2m 到達時間 81分
- 鹿児島湾直下  
マグニチュード 7.1  
最大津波高 2.36m 到達時間 32分

**!** いずれも最大震度6弱を予想  
震度6弱とは、立っていることが困難になる強い揺れです。固定していない家具の大半が移動し倒れます。壁のタイルや窓ガラスが破損し、建物が傾いたり倒れたりすることがあります。

### 地震発生時の行動

地震発生	1分～5分	5分～10分	10分～数時間
<b>命を守る</b>  □ 落ち着いて自分の身を守る ※家屋倒壊や土砂災害の恐れがある場合は避難	<b>家族を守る</b>  □ 家族の安全を確認 □ 火元を確認、消火 □ ケガをしないように靴を履く	<b>地域を守る</b>  □ 隣近所の安全確認 □ ラジオなどで情報を確認 □ ガスの元栓を閉める	<b>助け合い</b>  □ 協力して救出活動 □ 水や食料は備蓄品でまかなう □ 災害・被害情報の収集





## 地震の発生に備えよう！

地震は一般の気象災害とは異なり、事前に発生を予測することはできませんが、日頃からの備えを行うことで被害を軽減することは可能です。

<p><b>家具の固定</b></p>	<p><b>非常用持ち出し袋の準備</b></p>	<p><b>水や食料の備蓄</b></p>
<p><b>避難場所や避難経路の確認</b></p>	<p><b>感震ブレーカーの設置</b></p> <p>コンセントタイプ 分電盤タイプ (後付型)</p>	<p><b>建物の耐震化</b></p>



## 非常用持ち出し袋の準備を！

大災害により電気や水道などのライフラインが止まっても、ある程度は自力で生活できるよう、飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大切です。また、自宅が被災して避難所で過ごさなければならぬ場合もありますので、避難所生活に必要なものをリュックサックなどに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるよう備えておきましょう。



▲防災マップ

<p><b>非常持出品</b> 両手が空くようリュックに入れる ※重量 10 kg以下を目安に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>非常食      <input type="checkbox"/>飲料水</li> <li><input type="checkbox"/>常備薬・お薬手帳</li> <li><input type="checkbox"/>貴重品 (通帳・保険証・印鑑等)</li> <li><input type="checkbox"/>現金      <input type="checkbox"/>家・車の鍵</li> <li><input type="checkbox"/>洗面道具   <input type="checkbox"/>筆記用具</li> <li><input type="checkbox"/>はさみ・缶切り</li> <li><input type="checkbox"/>携帯電話・充電器</li> <li><input type="checkbox"/>懐中電灯・乾電池</li> <li><input type="checkbox"/>ラジオ      <input type="checkbox"/>軍手</li> <li><input type="checkbox"/>衣類      <input type="checkbox"/>寝具 など</li> </ul>	<p><b>備蓄品</b> 自宅や避難所で過ごすための物 ※点検を定期的に行いましょう</p> <p>最低でも3日分(できれば7日分)を備蓄</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>飲料水 (1日2L×家族の人数×3日分)</li> <li><input type="checkbox"/>食用 (インスタント・缶詰など)</li> <li><input type="checkbox"/>カセットコンロ・ボンベ</li> <li><input type="checkbox"/>ポリタンク      <input type="checkbox"/>携帯トイレ</li> <li><input type="checkbox"/>紙皿・紙コップ・割り箸</li> <li><input type="checkbox"/>ラップ・ポリ袋</li> <li><input type="checkbox"/>洗面・風呂セット など</li> </ul>	<p><b>ローリングストック法</b> 使いながら備蓄するローリングストック法で、常時保存しましょう</p> <p>普段から食べる食品を少し多めに買って置き、賞味期限が切れる前に食べ、食べた分を買い足して一定の量を備蓄していく方法(飲料水、レトルト食品、缶詰など)</p>
---	---	---



## 地震が発生し揺れを感じたら、状況に応じて行動を！

<p><b>家庭で</b> 頭を保護して机の下など頑丈な場所に隠れる</p>	<p><b>屋外で</b> ブロック塀や電柱、自動販売機など倒れる危険のある場所から離れる</p>	<p><b>沿岸部で</b> 津波の発生・襲来に備えて、安全な場所に避難する</p>
--	---	--



# 市職員給与の仕組みなどについてお知らせします

市職員の給与が決定されるまでの仕組みや、鹿屋市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、鹿屋市職員の給与等を公表します。 **問**市総務課 **☎**0994-31-1127

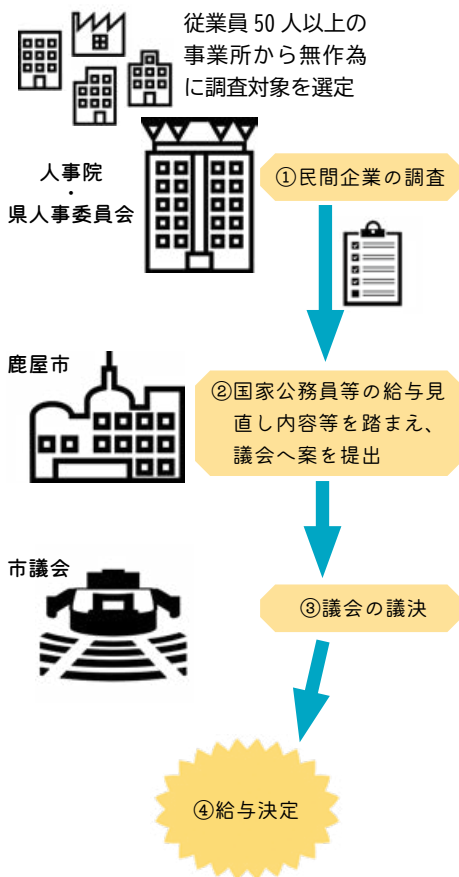


地方公務員の給与ってどんな仕組みで決まっているの？



全国の地方公共団体が法に基づき、毎年民間企業従業員の職員給与や国家公務員、他の地方公務員の給与と比較して決めています。

## 公務員の給与決定の流れ



専門機関の調査をもとに給与を見直しています

地方公務員の給与は、民間企業で働く従業員の給与と同じ水準に合わせる事が基本となっています。公務員と民間企業従業員の給与を正確に比較するためには、仕事の種類・役職・学歴・年齢の条件が等しい者同士で比較する必要があります。

そのため、国や県の専門機関（人事院、鹿児島県人事委員会）は、民間企業で働く従業員の給与の調査を毎年行っています。調査対象となる民間企業は、従業員 50 人以上の事業所から無作為に選ばれることになっており、これは国が様々な議論・研究を行った結果、最も適切な方式であるとされているものです。

### 職務給の原則

地方公務員の給与は、職務と責任に応じなければなりません。  
(地方公務員法第 24 条第 1 項)

### 地方公務員の給与決定の三原則

地方公務員の給与は、生計費や民間企業の賃金、国や他の地方公共団体の職員と比較し、決められています。  
(地方公務員法第 24 条第 2 項)

### 均衡の原則

### 給与条例主義の原則

地方公務員の給与は、条例で定められたとおりに支払われます。  
(地方公務員法第 24 条第 5 項)

## 1 人件費の状況（令和 4 年度 普通会計決算）

歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
61,697,756千円	1,552,705千円	7,142,573千円	11.6%

※人件費の主なもの＝職員の給料、手当、地方公務員等共済負担金、会計年度任用職員・非常勤職員（消防団員や農業委員等）・特別職及び議員の給料・報酬・手当、災害補償費

## 2 職員給与費の状況（令和 4 年度）

職員数 (A)	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
759人	2,874,102千円	533,509千円	1,086,884千円	4,494,495千円	5,922千円

※職員数は、企業会計や特別会計の職員を除いた人数。職員手当に退職手当は含まれない



### 3 ラスパイレス指数の状況 (令和4年4月1日現在)

区分	ラスパイレス指数
全国市平均	98.7
県内市平均	98.1
鹿屋市	97.3

※「ラスパイレス指数」とは、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表（一）の適用職員の俸給額とを、学歴別、経験年齢別にラスパイレス方式により対比させて比較し算出したもので、国を100としたもの

※令和5年4月1日現在のラスパイレス指数については、国の公表があり次第、市ホームページで公表します

### 5 職員の初任給の状況 (令和5年4月1日現在)

区分	鹿屋市	国	
一般行政職	大学卒	196,200円	196,200円
	高校卒	166,600円	166,600円

### 6 職員の勤務時間等の状況

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	午後0時～午後1時

### 8 職員のサービスの状況

年次有給休暇平均取得日数	10.2日
介護休暇	0人
育児休業	10人

※年次有給休暇は暦年（令和4年1月1日～12月31日）

※人数は、令和4年度に新たに取得した職員数

### 10 職員の研修の状況 (令和4年度)

研修名称	研修内容
階層別研修	新規採用職員研修、新任係長・課長研修など
市独自研修	人権啓発研修、人材育成研修 など
専門研修	キャリアアップ研修、情報処理研修 など
派遣研修	鹿児島県派遣研修、他団体等派遣研修 など

### 12 職員の分限及び懲戒処分の状況 (令和4年度)

#### ① 分限処分の状況

免職	降任	降級	休職	合計
0人	0人	0人	4人	4人

#### ② 懲戒処分の状況

免職	停職	減給	戒告	合計
0人	1人	0人	1人	2人

### 4 特別職の報酬等の状況 (令和5年4月1日現在)

区分	給料月額等	
給料	市長	900,000円
	副市長	700,000円
	教育長	650,000円
報酬	議長	450,000円
	副議長	396,000円
	議員	370,000円
退職手当	市長	退職時の月給×在職月数×0.4
	副市長・教育長	退職時の月給×在職月数×0.3

### 7 部門別職員数の状況 (令和5年4月1日現在)

区分	職員数		
	令和5年度	令和4年度	増減数
一般行政部門	559人	564人	▲5
特別行政部門	130人	135人	▲5
公営企業等会計部門	76人	76人	-
合計	765人 (810人)	775人 (810人)	▲10

※職員数は一般職の数で、( ) 内は条例定数の合計

### 9 職員の福祉及び利益の保護の状況

福利厚生 の 団体名	鹿屋市職員厚生会
福利厚生団体の会員数	712人 ※令和5年4月1日現在
福利厚生の内容	○定期健康診断(年1回) ○人間ドック助成 ○産業医健康相談(月1回)

### 11 職員の勤務成績の評定(人事評価)の状況

○職員の人材育成及び組織活性化を目的に職員の勤務状況を把握し、人事管理の基礎として活用する

対象者	評価項目	評価期間(年2回)
全職員	○業績評価 ○意識・姿勢評価 ○能力評価	上期: 4/1～9/30 下期: 10/1～3/31

### 13 公平委員会の報告事項

勤務条件に関する措置の要求の状況	実績なし
不利益処分に関する審査請求の状況	





## 建設工事等の入札 参加資格申請の受け付け



令和6年度に市が実施する建設工事及び測量・建設コンサルタント等の入札に参加するための資格申請

※令和5年度に登録した事業者は申請不要

- 対象者** 新たに参加を希望する事業者
- 申請** 4月1日(月)～30日(火)に申請書等を提出(当日消印有効)
- ※申請書等は市ホームページに掲載



問市契約検査室 ☎0994-31-1178  
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1



## 鹿屋市農業委員候補者の 推薦及び募集



農地に関する事務手続き等を行う農業委員候補者の推薦・募集

- 任期** 8月1日(木)～令和9年7月31日(土)
- 対象者** 農業に関する識見を有し、事務作業を適切に行うことができる人で、次の要件に該当しない人
  - 破産手続き開始の決定を受けて破産状態にある人
  - 禁錮以上の刑に処せられその執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - 市内に住所を有しない人
  - 市職員
- 職務内容**
  - 農地の権利移動の認可及び農地転用の審査
  - 農地等の利用最適化推進に関する調査及び指導
- 募集人数** 21人
- 推薦・応募方法** 3月15日(金)～4月15日(月)に届出書又は推薦書を市農政課又は総合支所産業建設課へ提出
  - 団体等から推薦を受ける場合  
団体代表者の署名がある委員推薦書を提出
  - 個人から推薦を受ける場合  
農業者等3人以上が連署した委員推薦書を提出
  - 自ら応募する場合  
委員応募届出書を提出
- ※届出書及び推薦書は、市農政課、総合支所産業建設課又は市ホームページに有り



問市農政課 ☎0994-31-1117



インフォメーション

# Information



申請・募集



お知らせ



講座



催し物

3月

## イベント情報



～3月10日(日) 土日祝日のみ

2024 高須中のひなまつり (パーク高須中武道館)

3月1日(金)

春季全国火災予防運動に伴うパレード (市内一円)



3月3日(日)

美里吾平ひな祭り～今よみがえる吾平津媛～

(鵜戸神社、吾平町商店街通り)

3月16日(土)

第5回あの日を忘れない～花岡に爆弾が落ちたあの日～

(花岡地区公民館)

3月17日(日)

協力隊まつりかごしま2024

(アジア・太平洋農村研修村 大隅湖畔)

3月24日(日)

フラワーマーチフェスティバル～花よりダンス！？

やっぱり団子も～ (かのやばら園、霧島ヶ丘公園)



## 大隅のイベント

～3月10日(日)

志布志のひな人形展

(志布志市埋蔵文化財センター)

3月10日(日)

そお市うま SOO! フェス 2024

(財部きらめきセンター)





## 図書館ボランティア



本や本棚の整理、イベント等の補助などを行う市立図書館のボランティア

●活動日時 4月2日(火)～令和7年3月30日(日)の10:00～17:00の間で、希望する日時(月に1・2回)

●場所 市立図書館

●対象者 市内在住の中  
学生以上の人

●定員 10人程度

※先着順

●応募 4月29日(月・祝)  
までに来館又は連絡



市立図書館 ☎ 0994-43-9380



## 第31回鹿児島県青少年国際協力体験事業の参加者



青年海外協力隊員の活動現場の視察、ホームステイや学校訪問等を通じた交流体験事業

●派遣期間 7月21日(日)～28日(日)の7泊8日

●派遣国 カンボジア王国

●対象者 市内在住の中・高生 ●定員 2人

●参加費 1人当たり25万円程度

※うち12万5千円を鹿屋市国際交流協会が助成

●選考方法 ①志望動機作文(400～800字程度)  
②個人面接

●応募 4月14日(日)までに必要書類を提出

※必要書類は鹿屋市国際交流協会ホームページに掲載

鹿屋市国際交流協会事務局(市地域活力推進課内)  
☎ 0994-31-1147 〒 893-8501 鹿屋市共栄町20-1

## 年度末は夜間・休日窓口を開設します

### 窓口開設時間の延長と休日窓口

年度末から始めにかけての窓口混雑を緩和するため、次のとおり夜間及び休日窓口を開設します。表に記載のない日時の業務は平常どおりとなります。なお、総合支所・出張所は時間延長及び休日窓口の開設は行いません。

#### ●開設日

取扱業務	3月							4月						
	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	17:15～18:30						8:30 ↓ 17:15	17:15～18:30						8:30 ↓ 12:00
住民異動届の受け付け (転入・転出・転居)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○
住民票・戸籍等の証明書交付	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○
印鑑登録の受け付け	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○
マイナンバーカードの交付・暗証番号 初期化・電子証明書の更新等	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×
障害者手帳・療育手帳等の手続き	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×
子ども医療費助成・児童手当等の手続 き(住民異動届出の人のみ)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○
保育所等入所手続き・かわいい孫への 贈り物事業手続き	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×
納税相談	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×

※住民基本台帳カード及びマイナンバーカードによる特例転入、両カードの継続利用・更新手続きは、夜間・休日は取り扱いできない場合があります。

※広域交付(住民票・戸籍)は、夜間・休日は取り扱いできない場合があります。

市市民課

☎ 0994-31-1114

### マイナンバーカードをお持ちの人はオンラインで転出手続きができます

転勤や入学等で他の自治体に転出される場合に必要な転出届を、オンライン申請で完了することができます。なお、新住所地の自治体では転入手続きが必要になります。

●必要なもの マイナンバーカード、利用者証明用電子証明書暗証番号(4桁)、署名用電子証明書暗証番号(英数字6～16桁)、スマートフォン(パソコンとカードリーダーでも可)

●申請方法 申請ホームページから案内に沿って申請



申請ホームページ

市デジタル推進課

☎ 0994-31-1135



## ヘルプマーク・ヘルプカードを ご活用ください

ヘルプマーク・ヘルプカードは、身に着けることで支援や配慮が必要であることを周囲に知らせることができます。必要な人は次の場所で配布していますのでご活用ください。また、ヘルプマーク・ヘルプカードを持っている人が困っている場合は、声を掛けるなど思いやりのある行動を心掛けましょう。

●**対象者** 支援や配慮を必要とする全ての人（障がいの有無、障害者手帳の有無は問わない）

●**配布場所** 市福祉政策課、市保健相談センター、総合支所、市社会福祉会館 ▲ヘルプマーク



☎市福祉政策課 ☎ 0994-45-4726

## ネーミングライツパートナーと 施設の愛称が決定しました

●**ネーミングライツパートナー** 株式会社クレバリーホーム

●**愛称が決定した施設**

施設	愛称
市体育館	クレバリーホームアリーナ

※施設の正式名称を変更するものではありません。

●**愛称の使用期間** 4月1日～令和9年3月31日

●**命名権料** 年額110万円（税込み）



☎市財政課 ☎ 0994-31-1153

## ひとりで悩まず、家族だけで 抱え込まず、相談してください

3月は「自殺対策強化月間」です。あなたを支える相談窓口が多数ありますので、ご相談ください。

●**こころの健康相談統一ダイヤル**

☎ 0570-064-556（全国統一）

※電話を掛けた所在地の公的な相談機関につながります。

●**よりそいホットライン**（無料）

☎ 0120-279-338（24時間対応）

※一般的な生活上の悩みをはじめ、生活困窮者に対する総合的な相談も受け付けています。



●**SNS 相談案内**

ライン・チャットで相談ができます。

▲厚生労働省 SNS相談案内

●**支援情報検索サイト**

電話、メール、SNSなど様々な方法の相談窓口を紹介しています。



▲支援情報検索サイト

●**こころの体温計**

インターネットで無料のストレスチェックができます。

※使用料は無料、別途通信料が発生



▲こころの体温計

●**毎月20日は「こころの健康相談日」です**

○受付時間＝9:30～11:30、13:00～14:30

○相談場所＝市保健相談センター

※20日が休日（土・日曜日、祝日）の場合は休日明けの平日

※相談は予約制

☎市保健相談センター ☎ 0994-41-2110

## 戸籍謄本等の広域交付が 始まります

3月1日（金）から戸籍謄本・除籍謄本の広域交付などが全国的に開始されます。戸籍謄本等の請求は、これまで本籍地の市町村窓口でしか請求できませんでしたが、戸籍法の改正により本籍地以外の市町村窓口でも、請求できるようになります。

また、婚姻届等の届け出を本籍地以外の市町村で行う場合、戸籍謄本の添付をお願いしていましたが、これらの添付も原則不要になります。



☎市民課 ☎ 0994-31-1114

## 腎臓病リスクの軽減に 取り組みましょう



腎臓病の早期発見と予防のため、毎年3月第2木曜日が「世界腎臓デー」と定められています。

慢性腎臓病（CKD）は、日本人成人の8人に1人が患っているとされており、人工透析が必要な腎不全や脳卒中・心筋梗塞などの発症リスクも高くなる病気です。

●**慢性腎臓病リスク軽減のための取り組み**

○たんぱく質や塩分をとり過ぎないようにしましょう

○運動習慣を身に付けましょう

○禁煙に努めましょう

☎市健康保険課 ☎ 0994-35-1014



## 第5回あの日を忘れない ～花岡に爆弾が落ちたあの日～

79年前の3月18日に鹿屋市が初空襲に見舞われた歴史から改めて平和について考えるイベント

- 日時 3月16日(土) 13:30～15:30
- 場所 花岡地区公民館
- 内容 花岡空襲体験者との対談、花岡空襲に関する講演会、空襲に関する絵本朗読 など
- テーマ 昭和20年8月5日の花岡空襲に関すること
- 入場料 無料



鹿屋市ふるさとPR課 ☎0994-31-1121

## 「農業者年金」に加入し安心で 豊かな老後に備えましょう

農業を営んでいる人が加入できる「農業者年金」は、公的年金に上乗せできる年金です。

- 保険料は2万円～6万7千円の範囲(千円単位)で自由を選ぶことができます。さらに35歳未満の人は1万円からでも加入が可能です。
- 認定農業者で青色申告者等には、1万円の自己負担で2万円分の積み立てができるなど、国庫補助で手厚い支援が受けられます。
- 保険料は社会保険料控除の対象となります。



鹿屋市農業委員会事務局 ☎0994-31-1131

## 協力隊まつりかごしま2024



ジャイカ JICA 海外協力隊経験者と地域おこし協力隊によるコラボレーションイベント

- 日時 3月17日(日) 10:00～16:00
- 場所 アジア・太平洋農村研修村 大隅湖畔
- 内容
  - 世界の味めぐりフェスタ
  - 地域おこし物産展
  - ステージイベント(音楽、ダンス)
  - 村雨 辰剛 氏(俳優・庭師)によるトークショー など
- 入場料 無料

鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター(カピックセンター) ☎0994-45-3288

## 看護職を離職する時は 届け出をしましょう



保健師・助産師・看護師・准看護師の免許をお持ちの人が看護職を離れる際は、ナースセンターへの届け出をお願いします。届け出をすると、本人の意向やライフサイクルに応じて、様々な支援が受けられます。

- すぐに再就職したい人 医療機関の求人情報の提供を受けることができます。
- 子育て中で復職を考えている人 復職に必要な医療・看護の知識や技術などを学ぶ「復職支援研修」などの案内を受けることができます。
- 届出 「とどけるん」専用フォームから届け出

鹿児島県ナースセンター ☎099-256-8025

## 「フラワーマーチフェスティバル」 ～花よりダンス!?やっぱり団子も～

霧島ヶ丘公園内の春の草花を楽しむイベント

- 日時 3月24日(日) 10:00～15:00
  - 場所 かのやばら園・霧島ヶ丘公園
  - 内容 ダンスイベント、ストライダー体験会、子ども映画会、手形アート、移動図書館車「ほたる号」、えんがわマルシェ など
  - 入場料 無料
- ※かのやばら園は入園料110円が必要



▲かのやばら園ホームページ



鹿屋市 NPO 法人ローズリングかのや ☎0994-41-8718

## 親子で楽しむポジティブ心理学 ～これからがこれまでを決める～



FM かのやパーソナリティーの<sup>まえはら</sup>前原さとみさんと人生を変えるポジティブ心理学を学びましょう。

- 日時 3月23日(土) 10:30～11:30
- 場所 市立図書館2階制作演習室
- 対象者 市内在住の親子
- 定員 10組 ※先着順
- 参加料 無料
- 応募 3月22日(金) までに来館又は連絡



鹿屋市立図書館 ☎0994-43-9380





# 別の顔

放課後は



after

現在は、月々金曜日までを学校、土・日曜日・祝日は介護事業所で仕事を続けています。看護の勉強をして介護の現場に戻ることで、今まで分からなかったことに気が付き、理解できることが増えました。まだまだ勉強時間も足りなくて覚えることだらけですが、社会人入学の私に対して同級生と同じよう

鹿屋看護専門学校  
きよやまみく  
清山 未来 さん(1年生)



祖母が鹿屋看護専門学校の先生を務めていたことがあり、縁のある学校。9月に行われた白爛祭では、訪れた子どもと看護体験を行うなど、地域の人と一緒に祭りを楽しんだ。

に接してくれる仲間と、同じ目標に向かって取り組める環境にありがたさを感じています。  
今後は、何より看護学校で学んできた知識と技術で一人でも多くの命を救うことを目標に、どうしたら良いかすぐに判断し行動を求められる救急の現場を目指して頑張ります。



高校を卒業後、介護士として働いてきました。仕事をする中で、急変時や看取り時に「介護士は看護師と違ってできることが少ない」と悔しく思い、昨年鹿屋看護専門学校に入学しました。



school

昔、度尾で起きた出来事にクローズアップ！



## タイムトラベル ～温故知新～

23話

### 川原園井堰の柴掛け



川から田んぼへ水を引くための取水方法の一つに「柴井堰」(柴堰)があります。串良町細山田下中地区の串良川に毎年作られる柴堰は、日本で最後の柴堰であり、その希少性や景観、また、交流の場としての機能が高く評価されています。  
川原園井堰は、江戸時代初期に薩摩藩の新田開発により現在の場所に作られました。原型は大きな木の杭を直接川床に打ち込み、束ねた柴を杭の間に配置する形式でしたが、明治期に石基礎への改築工事が行われました。しかし、この石基礎は大きな洪水のたびに流出し、昭和24年に発生した台風による集中豪



▲堰をつくる伝統技法は、この地域に春を告げる風物詩となっており、この日を境に一気に田植えが本格化する

雨で甚大な被害を受けたことから復旧工事が行われ、現在のコンクリート基礎となりました。  
そのコンクリートの基礎に柴を配置する柴掛けは、串良町土地改良区の関係者などで行われます。「マテバシイ」というブナ科の常緑樹を伐採し、芯となる幹3〜4本の周囲に葉付きの枝10本ほどを包み竹で縛ります。川幅43mをせき止めるために必要な柴の束は150束程。3月中旬に、15〜20人で柴束をコンクリート基礎部分に並べ掛け、仕上げにむしろを上流側に敷き詰めて「柴堰」は完成します。  
川原園井堰から取水する水で米を作る農家は約900世帯。歳月をかけて改良された堰と、自然の材料が融合した川原園井堰は、この地域に安定して用水を供給するとともに、先人の知恵による水のありがたさを教えてくれます。





ほんくず  
本葛専門店の十代目継承者

た か ぎ き ゆ う す け  
**高木 久助** さん

天然・純国産の本葛製造専門店の十代目を受け継ぐ私は、福岡県朝倉市秋月で「廣久葛本舗」を経営しています。毎年葛がデンプンをたっぷりと蓄える11月から4月までの期間、串良町細山田の鹿児島工場で本葛製造に携わります。細山田に工場を構えたのは約40年前。秋月で葛が採れなくなり、九州各地で探していたところ、高隈山で発見することができました。鹿屋では葛のことを「寒根かずら」と呼びますが、寒根かずらは栽培

しているわけではなく、野山に自生する30年から50年成長したものを、我々が敬意を込めて呼んでいる「掘り子さん」が人力で掘り出してくれるものです。シラスに自生する寒根かずらは、黒土に比べて掘りやすく、岩盤も少ないため大きく育ちます。また、昔から農閑期を利用して掘り子を兼業してくれる方がいることも鹿屋に定着できた要因の一つです。

ある九代目が若くして亡くなったため、急遽私が後を継ぐことになりました。お客様からは、九代目の葛のほうがいいという声が止まず、15年程悩みながら試行錯誤を続けることに。その後、非効率ではありますが時間が手間暇を掛ける伝統的製法の重要性に気付いて長年洗練させていった結果、母親から「九代目を超える本葛ができたね」と褒めてもらい大きな自信となりました。



▼公式ホームページ



【左】掘り子さんから買い取った寒根かずら。昔は600人いた掘りさんも、現在は30人程になっており、随時掘りさんを募集している状況  
【中・右】細山田にある鹿児島工場では、寒根かずらを粉碎、葛デンプンを抽出し、粗葛になるまでを製造。その後、秋月に持ち帰り製品化される

information

福岡県出身・在住で1年の半を鹿屋で暮らす。久助の名は通称ではなく、戸籍から変更する珍しいもの。そのため手続きも複雑で、家系図をたどると久助の名前が続くため、祖父を八代目、父を九代目と呼ぶ。

葛は、昔から葛もちや葛きり、葛湯として食されてきた伝統的な食材です。戦後の洋食化に伴い衰退した時期もありましたが、近年の和食ブームとともに葛の薬効も注目され、健康食・介護食などとして見直されています。今後は、葛のワークショップなどを通して、葛料理や健康食としての活用方法などの普及活動にも取り組みたいと思いますし、鹿屋が葛の一大生産地であることを知っていただきたいと思っています。



## 読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

## 私

は鹿屋で生まれ育ち、現在もずっと鹿屋に住んでいます。新春1月号の移住者の対談、おもしろかったです。他県から移住されてきた方が、鹿屋の良いところをお話しされた記事を読んで「あゝ鹿屋は自然に恵まれて住みやすいところなんだ」と、しみじみ思いました。移住ではありませんが、私の主人も他県で、鹿屋は人が優しいと言っていますよ！（S・Iさん・女性）

地元に住んでいると、その土地の良いところは実感しにくいですね。豊かな自然とおいしい食材に囲まれ、人情味あふれる地域に育った「かのやっ子」は、実はぜいたくな人間なのかもしれません。本市では、鹿屋に愛着と誇りを持ち共感を育む「シビックプライド」醸成の取り組みを行っています。市民の皆さんが「私たちは鹿屋に住んでいます！」と胸を張って言えるよう、これからも皆で手を取り合っていきたいですね。

## 広

報かのや2月号の「終活」特集で私の知り合いが掲載されていたので、詳しく拝見しました。「終活」はまさに私達夫婦が直面している事です。終活は「片付け」と思っていました。終活は「片付け」と思っていました。優先順位が考えられていたのと違っていたので知り合いにも相談してみたいです。（I・Tさん・女性）

「終活」と聞くと「いつか来る死の準備」をイメージしてしましますが、自分らしい人生とは何であるかを改めて見直すことで、残りの人生を前向きに捉え、最後の生活を豊かにするための取り組みでもあります。また、残される家族の負担を減らし、トラブルを未然に防ぐ効果も。次の世代へしっかりとバトンタッチをするため、家族の皆さんと人生会議を行いエンディングノートを作成してみたいかがでしょうか。

## 毎

月広報かのやの発刊を楽しみに拝見しております。隅々まで目を通しますが、毎回新しい発見があります。中でも若い方々が頑張っている姿はとても元気をもらえ、鹿屋の未来は大丈夫と思わせてくれます。これからも色々な情報を発信してください。次回も楽しみに待っています。（A・Mさん・男性）

広報かのやを毎月見てくださりありがとうございます。読んでいただいた方に「楽しみ」と言ってもらえることが何よりの励みになります。広報かのやでは、学生が学校以外でも一生懸命にスポーツ・文化・芸術分野などに取り組む姿を取材する「放課後は別の顔」コーナーがあります。友達が登場する、同級生の考えを知ることができるなど、若年層が広報誌を読むきっかけを目指した企画でしたが、生き生きと奮闘する若者の姿に、多くの方から共感・感動していただけるコーナーとなりました。人が何かに一生懸命取り組む姿は胸を打たれるものがあり、未来ある若者であればなおさら、頑張っている若者に未来を託したいと思わせてくれますよね。広報かのやではこれからも、頑張っている皆さんを取材することを通じて、鹿屋を元気にしていきたいと考えています。

## あ

そVIVA!かのやの利用登録がスマホで完結し、市役所まで行かずに済んだので便利だと思いました。ファミリー・サポート・センターの利用登録も最近やってみました！まだ利用できてはいないのですが早く活用したいと思っています。実際に活用されている方の声などを聞いたら安心して利用できるかなあ（初めての利用は心配もあり…）と思いました。（N・Fさん・女性）

ファミリー・サポート・センターでは、子どもの預かりにおいて、お子さんが安全に楽しく過ごせるように昨年11月から「あそVIVA!かのや」や「つどいの広場」などが設定できるようになりました。また、今回利用者の声を市ホームページに掲載しましたので、ぜひご覧ください。

## フォトネタ！



## 巨大大根とツーショット！！

2月3日に市民ふれあい農園（下祓川町）の収穫祭が開催されました。栽培指導などが行われたほか、長さ約1m、重さ約12kgの巨大大根がお目見えしました。



▲市ホームページ





江戸時代の「いろは48組」で有名な町火消を前身とする「消防団」。市町村に設置されています。

**消防職員**：消防署で勤務する常勤の地方公務員

**消防団員**：普段は自身の仕事をしながら、有事に出動する非常勤特別職の地方公務員

平時の活動では、防火啓発の広報活動、消火訓練、機器の点検等を行い、災害が発生した際には、火災消火活動や要救助者の捜索・救助活動、給水活動、危険箇所の警戒など幅広い活動に従事します。そのほかにも水防活動や行方不明者の捜索などにも携わります。

しかし、都市部では地域社会への帰属意識の希薄化、過疎地域では人口減少や少子高齢化による人員数の

voice

「消防団員」って消防署の職員と何が違うの？

**消防団員の要件**



- ・18歳以上の人
- ・市内に居住又は勤務している人
- ・心身ともに健康な人
- ※女性団員も募集中！

減少が続いています。本市においても団員数が年々減少し、必要な定員数1,055人に対して団員数907人(令和6年2月1日時点)と不足している状況です。

特に近年多発している大規模災害において、地元での活動の経験を生かして避難時の要援護者の把握や倒壊家屋からの人命救助など、地域密着性や大きな動員力を生かした消防団の重要性が再認識されています。

年齢や仕事も様々な人たちが「自らの地域は自らで守る」という気持ちで参加し、地域の安心と安全を守るために頑張っている消防団。ぜひあなたも参加してみませんか。



**鹿屋市女性消防隊**

平成28年に結成された鹿屋市女性消防隊は、現在17人が所属しています。「令和5年度鹿児島県女性消防操法大会」では3位に入賞し、日頃の訓練の成果を発揮しました。



お手数ですが  
63円切手を  
お貼りください

8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA 「読者のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢/性別

ご住所 □□□-□□□□

歳 男・女  
プレゼント 要・不要

皆さんからのお便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。

お便りの中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！

※掲載時に原稿の一部を手直しする場合があります。

〒893-8501  
鹿屋市共栄町 20-1  
政策推進課  
「読者のひろば」係  
☎ 0994-31-1123



## 休日保育の利用登録受付が3月から始まります



関市子育て支援課 ☎0994-31-1134

認可保育所等に入所しており、休日（日曜日・祝日）に保育が必要となった場合に利用できる「休日保育」の令和6年度利用登録が3月1日（金）から始まります。

### ●利用方法

- STEP ① 事前登録を行う（利用には毎年度登録が必須）** 市子育て支援課又は総合支所もしくは電子申請（保育認定のみ）で登録手続き
- STEP ② 予約する** インターネットで予約 ※利用者多数の場合は予約できない場合有り
- STEP ③ 利用する**
- 実施場所 認定こども園大黒保育園分園 愛育園（新川町）☎0994-45-3078（大黒保育園本園）
  - 利用時間 7:30～18:00
  - 利用料 保育認定 無料  
その他 1日1,000円 ※実施施設に納入



## 3月の休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会		診療時間 8:30～18:00	
月日	医療機関	住所	☎(0994)
3月 3日	㊦ 浜崎クリニック	向江町	43-3305
	㊧ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊨ たんぽぽクリニック	川西町	42-6778
10日	㊩ フクダ医院	寿3丁目	43-4191
	㊪ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊫ 徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119
17日	㊬ 池田病院	下祓川町	43-3434
	㊭ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊮ 池田病院	下祓川町	43-3434
20日	㊯ 末次内科循環器科	新生町	43-2331
	㊰ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊱ はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211
24日	㊲ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
	㊳ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊴ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
31日	㊵ みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	㊶ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊷ 音和クリニック	寿5丁目	36-8863

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

肝属東部医師会		診療時間 9:00～17:00	
月日	医療機関	住所	☎(0994)
3月 3日	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080
10日	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921
17日	山路医院	東串良町池之原	63-2134
24日	しんみょうざ内科・脳神経内科	吾平町麓	45-4030
31日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00～15:00	
月日	医療機関	住所	☎(0994)
3月 3日	根木原歯科	札元1丁目	41-0750
10日	はまち歯科・小児歯科クリニック	札元2丁目	43-8461
17日	はらぞの歯科	下堀町	40-4118
20日	ひらおか歯科	新川町	41-3060
24日	ひらたデンタルクリニック	札元1丁目	45-4929
31日	水口歯科医院	寿2丁目	43-4635

### 大隅肝属地区消防組合テレホンサービス ☎0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

## 編集後記



**国**語が好きで、学校では授業を心待ちにしていました。AIの自動筆記では伝わらない「温もり」を大切にしながら、文章をこれからも扱いたいです。(堂込)

**際**立って英語が得意だったわけではありませんが、今でも英語が話せたらなと思うことがあります。今回の特集で改めて英語教育の大切さを感じました。(牧野)

**交**わりの多かった今年度の様々なコンクール。最後に広報誌・組み写真・動画部門で賞をいただくことができました。携わった多くの皆さんの協力に感謝!!(久富木)

**流**行り・廃りがある中で、誌面デザインは流行と自分の得意分野をどう融合させるかが大事。広報誌は各市町村で特徴が異なるのを見ていて楽しいです。(下曽山)

## お便り&メッセージ

.....×キリトリ線.....

---



---



---



---



---



---



---



---



---

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽せん・賞品(賞品引換券)の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。



# 家族葬は花岡

— 事前相談お越しください —

広告価格で葬儀代足りのの？  
実は足りません。  
他に費用がかかります。  
だからこそ事前相談・会員制度の活用をお勧めします。

たびだち会 (お得な会員)

入会 5,000円

葬儀プランから

**5万円引き**

(例:22万円プランを17万円プランより)  
※価格は税込表示

ご相談・お問い合わせ

## 花岡葬祭・花岡会館

鹿屋市古里町533 (花岡学園前) HP: hanaokasousai.com

電話 **0994-31-8444**



# トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れてでも、不動車でも

どこよりも

**高く買い取る**

見積り無料

どこでも駆け付けます!

ことを目指して!!

広報誌を見て、ご連絡くださった方へ粗品又は買取額10%UPいたします。

TEL **0986-77-9092**

古物商許可  
第951040015111号



農機具高価買取専門店  
アヴァンティ  
**Avanti**

〒899-8608 曾於市末吉町南之郷  
携帯: 080-3375-9750  
FAX: 0986-77-9092  
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

みんなが立派にお葬儀を行えますように

# 一般葬・家族葬



## 池田屋

☎ **0994-44-4440**

24時間対応しております

# 正社員募集

水まわりって、大切だから

**Takara standard**

## ショールームアドバイザー

ショールーム内での商品説明及びプランニングなど

- 休日/完全週休2日制 (年間休日122日)
- 土・日・祝は原則勤務、平日休み
- 待遇/昇1・賞2、社会保険完備、交通費規定支給
- 応募/履歴書(写付)及び職務経歴書を下記宛に郵送ください。

- 勤務先/鹿屋ショールーム (鹿屋市札元1丁目18番30号)
- 資格/45歳迄(3号のイ)
- 給与/固給182,000円~ 諸手当含む
- 時間/9:00~17:50

経験により優遇

※3月11日(月)必着

《総合住宅設備機器メーカー 東証プライム上場》

鹿児島支店

〒891-0115 鹿児島市東開町4-19

**タカラスタンダード(株)**

☎ **099-266-5566**

担当: 大山



小学生・中学生制服の  
**採寸特価セール実施中!!**  
お早めにご来店ください。

(鹿屋東中、鹿屋中、田崎中、第一鹿屋中) 学生服取扱いしております。

市内各小・中学校標準服取扱店

学生服・セーラー服の  
**いけのうえ**

地図

有池之上百貨店

鹿屋市向江町8-3

☎ **42-2191**

☎ **0120-80-7777**



# 日本郵便「簡易郵便局長」募集中

以下の簡易郵便局の業務を受託していただける方を募集しています

- ①天神簡易郵便局 (鹿屋市天神町)
- ②郷之原簡易郵便局 (鹿屋市郷之原町)

詳細は弊社ホームページをご覧ください。



■お問い合わせ先 ■ <https://www.post.japanpost.jp/owner/>

日本郵便株式会社 九州支社 経営管理部 簡易局担当

〒860-8797 熊本市中央区城東町1番1号

TEL **096-328-5221**

<受付時間 9:00~17:00>  
月~金 (祝日、12/29~翌年1/3を除く)

家族葬  
ホール  
完備

株式会社 **池田大仏堂** は鹿屋と共に、創業120年 /

家族葬 **15.8万円**

葬儀 家族葬 海洋散骨 (税込173,800円より)

池田葬祭 **0120-269-556**

365日・24時間受付



想いに寄り添う  
ペットセレモニー

- 創業 **20** 有余年
- 供養実績 **10,000** 件以上
- 完全 **個別火葬** 対応

ペット葬祭・霊園  
**夢眠**  
むいみん

☎ **0994-45-3400**

365日・24時間電話受付



# 広告のひろば

(株)新生社印刷

☎ **0994-43-2238**

毎月約40,000部を発行する**広報かのや**に広告を掲載しませんか!!

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。

広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課にお問い合わせください。



# プレゼント

This Month's Gift

## 「葛湯5個入りミックス」(3名様)



100%天然純国産の本葛づくりに取り組む「<sup>ひろきゅう</sup>廣久 葛本舗」さん。葛は体調の良くないときや健康づくりにもおすすめで、体を芯から温め、リラックスさせてくれるやさしい食べ物です。今回は、<sup>しょうが</sup>生姜味・抹茶味・小豆味の3種類を組み合わせた「葛湯5個入りミックス」を3名様にプレゼントします！

### クイズ

Q.食材を普段から少し多めに購入し、賞味期限前に食べて減った分を買い足す備蓄方法の名前は？

## 「〇〇リングストック法」

※〇〇に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

応募期限  
3/27(水)

【応募方法】25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「読者のひろば」へのお便りをお寄せください。応募者の中から抽選で3名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(2月号の答え：零式)





【高隈<sup>かさ</sup>鉤引き祭】

高隈地区の「鉤引き祭」は300年以上の歴史を持っています。その年の豊作を願い、上・下高隈両地区の誇りをかけて大木を引っ張り合う姿は圧巻。コロナ禍のため4年ぶりの実施となった今回は、果たしてどちらに軍配が上がったのでしょうか。

## 今日のココをCHECK!



くわしくは  
P25  
へGO!!

普段は自分の仕事をしながら、有事の際には地元を守るために出動する消防団。「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域の安心と安全を守るという重要な役割を担う消防団の活動や本市の実情を紹介します。

～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう！～

## Rena Theater



### 映画 窓ぎわのトットちゃん

落ち着きがないことから小学校を退学になったトットちゃん。新しく通うことになったトモ工学園の校長先生は「君は、ほんとうは、いい子なんだよ」と優しく語り掛ける。トットちゃんの元気いっぱい、全てが初めてだらけの日々が始まる。

上映時間 (114分)

- ①10時～ ②13時～
- ③16時～ ④19時～

鑑賞料

- 一般/1,800円
- 大学生/1,500円
- 高校生以下/1,000円
- 60歳以上/1,200円

上映中～3/14(水)

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる回には必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

### 特別割引券

映画  
窓ぎわのトットちゃん

割引券をお持ちの人は300円(高校生以下は200円)を割引します。  
※60歳以上の人は割引対象外です。

問リナシティかのや ☎0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお1人限ります。

また他の割引券との併用はできません。

(C)黒柳徹子/2023映画「窓ぎわのトットちゃん」製作委員会